4F学内
芸祭
1959

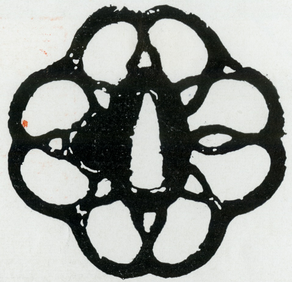
59

東京芸術大学芸術祭

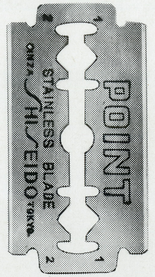
34年10月31日→11月3日
上野公園内東京芸術大学

Art Fair

名刀の流れをくむ



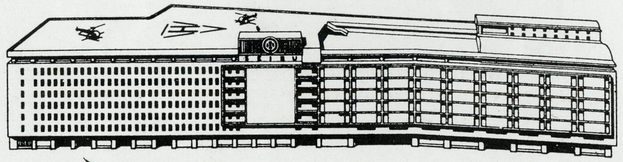
ポアンは、数々の名刀を生んだ刃物の町、関市の産です。伝統にたがわぬ切れ味のさえ特に寿命の長さは驚異的です。



高級ステンレス製
両刃・片刃各7枚入一〇〇円

資生堂
ポアン剃刀

明るく楽しい暮しの泉!



池袋
西武

377.9
G
6

第6回東京芸術大学芸術祭

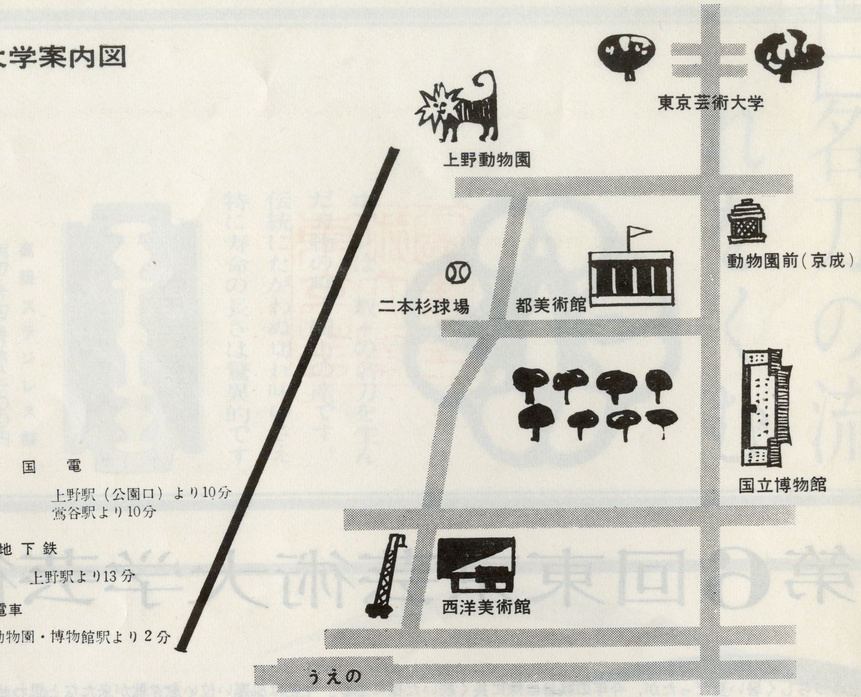
めづらしく暑い夏だったが，今年の残暑は殊に長く続いた様に思う。今朝は肌寒い位い愈々秋が来たなと思わせるものがあったが，早速プログラムに一言と云う芸術祭の予告の使者が来る。これは毎年の事で一寸断り切れないが，さてとなると何を言う事があろう。韻文をつけるべきでもあるまいし，かと言って顧みて他を言うべきでもあるまい。只，思い思いに若さを充分に発揮して，人生を清く楽しく味う事を！　期待すると言ったら脱線であろうか。

学長　上野直昭

イカス空ゴキゲンの大気！　それにもまして我芸大が，新旧取り合せの妙を得たその校舎の隅々まで，真に我等の若き息吹きと活気とで充満する時！　この場に及んで，芸術祭の定義づけなど無用な事，躍動する生命がどんなに強いエネルギーを持つものか，この場を通してじかに感じようではないか，夢見る事は若人の特権だ。我々芸術を志すものの，未来の創造に連る夢が，この機会に触れ合い育まれ行くならばこれに勝る喜びはない。

芸術祭運営委員会

東京芸術大学案内図



音楽専門家のすゝめる……

ディアパソン／オルガン／ピアノ

浜松楽器工業株式会社●東京営業所　港区芝田村町５
●TEL（43）1269・2062

芸術祭日程表

		10 am	11	12	1pm	2	3	4	5	6	7	8
31(土)	奏楽堂	空手演武		ストリングコンサート（A）		室内楽演奏会（A）		ヴォーカルコンサート（A）		オペラ（デイドとエネアス）		
	他									フォーダンス（食堂前広場）	ダンスパーティー（建築科教室）	
1(日)	奏楽堂			邦楽演奏会		ポップスコンサート		音楽劇 兵士の話		オペラ（デイドとエネアス）		
	他					映画と講演（本館）				フォーダンス（食堂前広場）	ダンスパーティー（建築科教室）	
2(月)	奏楽堂	打楽器演奏会		現代音楽会		室内楽演奏会（B）		ヴォーカルコンサート（B）		学生交響楽団演奏会		
	他					スライド（本館）				フォーダンス（食堂前広場）	ダンスパーティー（建築科教室）	
3(火)	奏楽堂			作品発表演奏会		室内楽演奏会（C）		ストリングコンサート（B）		学生交響楽団演奏会		
	他					スライド（本館）				フォーダンス（食堂前広場）	ダンスパーティー（建築科教室）	

各　種　催　物　案　内

美術学部展覧会

彫刻科作品展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・木彫室・野外
油画科　〃　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・油画科教室
日本画科　〃　・・・・・・・・・・日本画教室・第一デッサン室
図案計画科デザイン展・・・・・・・・・・・図案計画科２階教室
建築科　〃　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・建築科教室
金工科　〃　・・・・・・・・・・鋳金教室・第一，第二造形教室
漆芸科　〃　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・木工室
芸術学科　〃　・・・・・・・・・・・・美術学部第４・５講義室
陶磁器研究部　〃　・・・・・・・・・・・・美術学部第２講義室
社会科学研究部　〃　・・・・・・・・・・美術学部第３講義室
狩野芳崖回顧展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正木記念館
舞台美術部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第６講義室
版画研究部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・油画科，伊藤教室

美術学部催物

芸術学科主催　映画と講演　　第７講義室
映画「戦艦ポチョムキン」「オラトリオ森の歌」
講演「現代映画の当面する諸問題について」　11月1日 1 00p.m.
芸術学科主催／スライドを用いた研究発表／第７講義室
「彫刻と色彩」「ポールクレー」 11月2，3日 1 00p.m.
自治会主催「フォークダンスの会」食堂前広場
自治会・建築科共催「ダンスパーティー」　建築科教室
スライド８mm／図案科２階第７講義室　河野／小池／高田／末田各氏撮影によるフイルム
10月31日・11月１日　1.00p.m.～3.00p.m.

音楽学部演奏会

● 学生交響楽団演奏会

11月２日　（月）　5.30p.m.
11月３日　（祭）　5.30p.m.

①「盗むかささぎ」序曲／ロッシーニ②交響曲第39番変ホ長調／モーツァルト③交響曲第５番ホ短調「新世界より」／ドボルザーク／指揮／若杉弘・森村寛治・遠藤雅古

上り下りエスカレーターでお楽に
便利な地下鉄からそのまま店内へ
こんなに便利な伊勢丹へ…
雨の日はメトロプロムナードで
車でのお買物は500坪の駐車場を
新宿 伊勢丹
電話(369)1111大代表

● ストリングコンサート

10月31日　（土）　11.30a.m.　　Aプロ
11月３日　（祭）　4.00p.m.　　Bプロ

A　プ　ロ

①合奏協奏曲「クリスマス」／コレルリ②リュートのための古代舞曲第３番／レスピーギ／指揮／遠藤雅古

B　プ　ロ

①合奏協奏曲「四季」より「秋」／ヴィヴァルディ②喜遊曲ニ長調K136／モーツアルト③ハープと弦のためのニつの舞曲／ドビュッシー／ハープ／畑野潤子④トリプティク／芥川也寸志／指揮／若杉弘

● 室　内　楽

10月31日　（土）　12.30p.m.　Aプロ
11月２日　（月）　1.30p.m.　Bプロ
11月３日　（祭）　1.30p.m.　Cプロ

A　プ　ロ

①音楽の冗談／モーツアルト／VnⅠ．藤沢一彦・坂倉邦子／VnⅡ．石橋義也・前沢均／Vla　白神定典・野上阜_博／Vc　小川晶久／KB　小貫幸子／HrⅠ．小野晏敬／HrⅡ．保科三智雄②ヴァイオリン協奏曲／グラズノフ／Vn：斎藤彌栄子／P：稲村久仁子③ヴアイオリンとピアノのための奏鳴曲３番ニ短調／ブラースム／Vn：落合孝男／P：金井裕④管楽四重奏曲／ロッシーニ／Fl．佐藤博／cl・小畑恵洋／Fg：近藤寿行／Hr：三浦朝光⑤弦楽四重奏曲／ベートーヴェン／演奏／ミュジカート四重奏団／VnⅠ．市原利彦／VnⅡ・藤沢一彦／Vla　中塚良昭／Vc：内田勝彦

B　プ　ロ

①セレナードOp. 8／ベートーヴェン／Vn・藤沢一彦／Vla：兎束俊之／Vc・内田勝彦②四十四のニ重奏曲から／バルトーク／嘲笑歌／びっこの踊り／風笛吹奏者／VnⅠ．林田紀子／VnⅡ　能見和絵③弦楽四重奏曲Op. 121／フオーレ／演奏／クレモナ弦楽四重奏団／VnⅠ・栗原葉子／VnⅡ　小川薫／Vla．疇貞夫／Vc．小川晶久④ピアノ五重奏曲『鱒』／シューベルト／P．米田登美子／VnⅠ　林瑤子／Vla　白神定典／Vc．舘野英司／KB．上田誠

C　プ　ロ

①喜遊曲変ロ長調／ハイドン／Ob：三池延和／Fl　湯川和雄／Cl　永田健一／Fg．霧生吉秀／Hr　小野晏敬②スペイン舞曲『ナバラ』Op. 33／サラサーテ／VnⅠ　市原利彦VnⅡ．藤沢一彦／P　尾上伸子③八重奏曲／シューベルト／VnⅠ　落合孝男／VnⅡ．菅野武夫／Vla　兎束俊之／Vc　矢島富雄／KB・松本武全／Cl　津田軍_／Fg　近藤寿行／Hr．三浦朝光④組曲第ニ番Op. 17／ラフマニノフ／PⅠ　平井孝知／PⅡ　荒憲一⑤弦楽四重奏曲『アメリカ』／ドボルザーク／演奏／アガーテ弦楽四重奏団／VnⅠ　角道徹／VnⅡ　伊藤浩史／Vla　菅沼準二／Vc　飛山宣雄



きらめくラテン
ラテン・ファン垂涎の強力LP！まずお聴き下さい…それがすべてを決定します
エル・クンバンチェロ●ブラジル●ビギン・ザ・ビギン●ラーニング・ザ・チャチャ●パーフィディア●あなたはしっかり私のもの待ちましょう●キエレメ・ムーチョ●フレネシー●アンヘリトス・ネグロス●庭　番●枯　葉●ニコラサ●ベサメ・ムーチョ
ペペ・ハラミジョ（ピアノ）と彼のラテン・アメリカン・リズム
HV－1042（30センチLP）¥1,500
東芝の エンジェル レコード

● オペラ「デイドとエネアス」

10月31日　（土）　5.00p.m.
11月1日　（日）　5.00p.m.

作曲／H・パーセル／演出／長沼広光／指揮／遠藤雅古／編曲／作曲科二年有志／訳詞／楽理科三年有志／美術／佐藤舜一／制作／長広比登志・丹羽勝彦・佐藤真／配役／トロイの貴公子エネアス／秦邦明(31日)宍倉正信（1日）／カルタゴの女王デイド／岡島映子（31日）加藤敬子（1日）／侍女ベリンダ／山田恒子（31日）／酒井美津子（1日）／女魔法使／長谷川博子（31日）／平岡敏子（1日）／第1の魔女／日下部敦子／第2の魔女／遠藤真知／霊／北村朝美／水夫／三林輝夫／合唱／声楽科一年生／管弦楽／器楽科有志／指揮／遠藤雅古

● 音楽劇「兵士の話」

11月1日　（日）　4.00p.m.

ラミューズ作／ストラヴィンスキー曲／演出／長沼広光／語り手／清水峰生／兵士／帆足琢也／美術／佐藤舜一／悪魔／三林輝夫／姫／酒井美津子／演奏／Cl：浜中浩一／Fg：近藤寿行／Tp．北村源三／Tb：伊藤清／Vn：能見和絵／KB／上田誠／打：岡田知之／指揮／遠藤雅古

● ヴオーカルコンサート

10月31日　（土）　2.30p.m.　Aプロ
11月2日　（月）　3.30p.m.　Bプロ

A　プ　ロ

《**日本歌曲研究発表会**》①団伊玖麿「五つの断章」大川宗男②柴田南雄「優しき歌」仁井田恭子③間宮芳生「東北民謡集」玉真久子④林光「四つの夕暮の歌」塩野勇記／⑤中田喜直「童謡曲集」混声四重唱／S　赤沢和子／A　塚本邦江／T　大槻秀元／B　池田明良／伴奏／若杉弘／河田瑞子

《**イタリー民謡集**》／彼女に告げて／君を求めて／巣に帰えるツバメ／光さす窓／薄情／禁じられた歌／他／テノール独唱／下野昇／板橋勝／帆足琢也／喜多村彪／伴奏／牛腸征司

B　プ　ロ

①**混声合唱**／オッケゲームを悼ぶ／ジョスカンデプレ／インスブルックよさようなら／我がマトナの君よ／他／楽理科／1・2年全員3年有志／**指揮**／須賀靖和②**バリトン独唱**／フィデレ／デュパルク／悲しき歌／デュパルク／華かな饗宴第一集全曲／ドビュッシー／ⒶひそやかにⒷあやつり人形Ⓒ月の光／B．丹羽勝海／P：末吉保雄③**混声合唱**／混声合唱のための組曲／福井文彦／a：空，道，河　b：動物園／もぐら／チンパンヂー／カンガルー／だちょう／2年声楽科全員／指揮／横田浩和／伴奏／牛腸征司④**女声合唱**／カロルの祭典／ブリトウン／4年声楽科女声全員／指揮／若杉弘／ハープ／平井篤子



内外管弦楽器
楽譜とレコードなら
★・・・・何でも揃う！
山野楽器店　TEL(56) 4715・4735
●ミュージック・ガイド（56）4775
●吉祥寺店／吉祥寺名店会館2階(022) 3671・8191

● ポツプスコンサート

11月1日　（日）　1.30p.m.

ラプソディーインブルー／ガーシュイン／その他ジャズ・タンゴ／ピアノ独奏／舘野泉／指揮／若杉弘／早川正昭

● 現代音楽会

11月2日　（月）　11.00a.m.

①**シンプル・シンフオニー**／ブリトウン／ブリトウン弦楽合奏団②**プリペアド・ピアノと弦楽のための小品**／黛敏郎／VlⅠ．石橋義也／VlⅡ：桑折佐紀子／Vla：白神定典／Vc．渡辺紘二郎／P．高橋従子／指揮／八村義夫③**ピアノ三重奏曲Op. 57**／ショスタコーヴィッチ／P：舘野泉／Vl：舘野晶子／Vc・舘野英司④**『月につかれたピエロ』Op. 21より**／シェーンベルク／1. 月に酔って／2. コロンビーヌ／3. 伊達男／4. 蒼ざめた洗濯女／5. ショパンのワルツ／7. 病める月／9. ピエロの祈り／15. 郷愁／21. おおわがふるさとよ／Vn, Vla：林瑤子／Vc：曲輪和子／Fl：牧野圭子／Cl‥平尾ゆ／P．塩見千枝子／歌：田中弓子／指揮／八村義夫⑤**二台のピアノと打楽器のためのソナタ**／バルトーク／PⅠ：舘野泉／PⅡ：石黒祥義／打楽器・岡田知之・塚田靖／指揮：若杉弘

● 打楽器演奏会

11月2日　（月）　10.00a.m.

オードプル・ピエール・プティー／塚田靖　ピアノ伴奏．末吉保雄

● 作品発表演奏会

11月3日　（祭）　10.00a.m.

①**牧野圭子**（器3）：三絃・箏・フルートによる小品Opl／三絃・箏・フルート・拍子木：牧野圭子②**竹内邦光**（作3）：序詩（g・mahler への頌歌）／Sop：渥美ノブ／P：外山準③**塩見千枝子**（楽3）：ヴアイオリン奏鳴曲より第一楽章／Vn：林瑤子／P・渡辺英美④**住友淳治**（作3）「神あがり」の詞によるバラータ／Fl：吉井幽香／Cl：土子さなえ／P：佐藤肇子／歌／田中道子／指揮／八村義夫⑤**森村寛治**（指4）：二つのヴイオラのためのコンチェルト／VlaⅠ：菅沼準二／VlaⅡ：兎束俊之／P：森村寛治⑥**戸島美喜夫**（楽3）：二つの小品（五つの絃楽器と打楽器のための）指揮／八村義夫⑦**嵐野英彦**（作3）　五つの楽器のためのトリプティク／Fl：益山弘熙／Vib：高橋美智子／P．折井緑／K・B：毛利恭三／D・雨宮靖和⑧**小杉武久**（楽3）：ミュージックコンクレートと器楽群のオブジェソノール／Vn：石橋義也／Vc：小川晶久／K・B：魅生理／Fl：牧野圭子／指揮／小野修孝



⑨**八村義夫**（作３）．**四重奏曲「しがらみ」**／Vn．太田菊子／Fl：湊禎子／Ｐ．大屋真知子／vt：田中弓子／指揮／八村義夫⑩**金子篤夫**（楽１）：ソナチネ／Fl　沼倉多恵子／Ｐ　林ますみ⑪**村井嗣児**（専作１）．アストロジー／ＰⅠ．村上明美／ＰⅡ　米田曜子⑫**水野修孝**（楽３）：三つのタクトを持つ金管とオルガンのコンポジション／Og．河野昌弘／金管：12名／指揮／戸島美喜夫・八村義夫・水野修孝⑬**即興とテープ音楽**／小杉武久・塩見千枝子・田中弓子・水野修孝・牧野圭子

● 邦楽演奏会

11月１日　（日）　10.00a.m.

《**能楽**》宝生流舜囃子・小督／堀靖子／観世流舞雛子．船弁慶／平沼美子／宝生流仕舞　殺生石／寺井良雄／高砂／宮下英子／班女名／井上和子／女郎花キリ／榎本千鶴子／観世流仕舞・放下僧小歌／小川明宏／玉之段／宮永育子／菊慈童／北浪昭雄《**箏曲１生田流**》遠砧：箏・雲井調子／吉川富子／羽賀幹子／箏平調子／伊藤敦子／渡辺孝子／池田道子／野坂恵子／富井泰子／《**箏曲１山田流**》嵯峨の秋：箏替手／岡村公子／本手／中村利子／高尾悛子／《**箏曲１生田流**》楓の花：箏替手／野坂恵子／富井泰子／本手／三星尚子／鈴木一子／坂東さとみ／海保照《**箏曲１山田流**》赤壁の賦・中能島欣一作曲／唄／高尾悛子／宮本美和／岡村公子／箏／中村利子／塩原千恵子／《**長唄**》獅子団乱旋：菊岡忍作曲／唄／松田合代／本多貞子／北野晶子／住友喜代子／前川誉公／宮武総子／岡嶋梅子／伊東久枝／浦井克也／三絃高音／関口定子／堀田千津子／中橋ヒナ／本手／吉田成一／吉井佳代子／横山信子／小屋敷アサ／中野薫／替手／関猛／高橋武雄／大木祥江／道家エリ子／寺尾紘子／上調子／宮沢端代／荒木倭子／バス／浅野武二／鈴木吉康

● 空手部演武会

10月31日　（土）　10.30a.m.

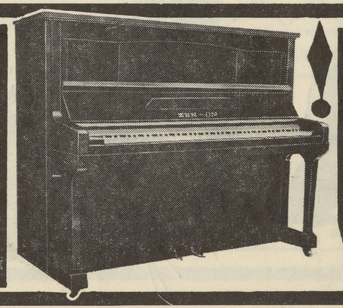
基本／組手・真剣白刃取り・短刀さばき・型演武／出演／芸大空手部員

◎整理券発行について

奏楽堂に於ける声楽コンサート，オペラ，及び学響演奏会は，奏楽堂が老朽家屋のため，整理券を発行いたします。

整理券は，右の各種目に限り開演１時間前に正門受付にて，先着500 名様に限りお渡しいたします。

全音ピアノ
●Z－200号（88鍵）免￥15 000より
オルガン
●28（49鍵）¥10,000より各種
＊その他各種楽器と楽譜
発売
㈱全音楽譜出版社
東京・大阪・札幌・柳井・福岡
全音楽器製造株式会社
製造・浜松市



文部省教育用審査合格
JIS 6180
指定工場で
作られた…



美術学部

● 日本画科

朝の上野公園を９時までに出席する為に必死になって急いでいるのは日本画の学生。夕方遅くまで教室に残って描いていて守衛さんに叱られてるのも又然り，忙しい事美校随一。学校で日本画を勉強する所としては世界一，女性は全て高貴の生れ，男性は気は優しくて力持ち。秋の旅行では女性には荷物は一切持たせない。剣道・柔道・空手・相撲・拳闘，教室で筆洗を蹴飛ばし物指を振回すフェンシング等，強者がいる登山家もいる。誰か遭難すれば狭い教室の人口問題が多少解決するんだけどナ，遭難すると泣いてくれる人がいる。絵具屋のオジサン，借金があるから。15g 600円 の群青や緑を惜しいとも思わず塗りたくって絵具屋を儲けさせ，各自編曲して歌う。筆を持っては日本一に，云うコタア大きな青年画学ヨ。……日本画と油画と分ける必要があるのかって？　つまり素材の違いで……マア詳しい話はどこかでビールでも御馳走になりながらゆっくりとネ…　。

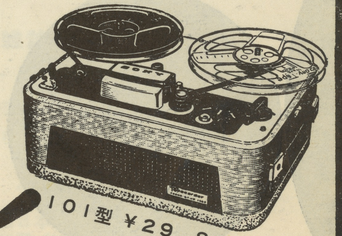
● 油絵科

狭いアトリエ，少ないモデル，わずらわしいコンクール，でも私達の毎日は楽しいです。皆んな，皆んな良い人ばかり愛しい人ばかりだからです。先生もとても良い人です。でも，芸術は進歩しなければなりません。この間，お友達の一人が「発見する事自体が学ぶ事なのだ」なんて云っていました。チューブの中に出来ている絵具をそのまま使えば良い私達は芸術大学の中で最も純粋な教育を受けているのかも知れません。ルネッサンス，〝19世紀に負けるな，我々のこの世代の名誉を後々までに残そうではないか〟などという語り声も油絵科のアトリエからは聞えて来ます。画家である事の喜びを今ぞんぶんに味あっているのです。

ソニー株式会社　東京都品川区北品川６－351（カタログ呈）

日本の生んだ世界のマーク
SONY

連続２時間
この一〇一型はトランジスタを使った小型で軽量
お子様でも手軽に持ち運びできる
ご家庭向のテープコーダーです
小型ながら大型高級機なみの性能をもっています
大きい７型のテープがかゝるので２時間も連続録音できます。



101型 ¥29、800



● 彫 刻 科

〝嘲哭家の詞〟

朝は来た。いますべての創作者の歌は目醒めいでる。わが魂もまた創りいだす者の歌である鎮められざるもの，鎮めがたきもの，わが心の内にあって声あげて語りいでんとする。もはや意欲せず，もはや評価せず，ああこの大いなる疲労がわれに近づく日のなからんことを！このわが劇しい創造の意志は常に新らしくわれを駆ってわれに到らしめる。そは鉄槌を駆って石を撃たし，いまやわが鉄槌は石の上をはげしく乱打する。石よりは破片が飛び，石の中の一つの像，わが像の像の眠りを呼び醒ます。いまは断片であり謎であり，畏怖すべき偶然であるところのものを一つに凝集させ，集成すること——これぞわが一切の創作であり，努力である。朝が来た，いまやわが願いは，さながら泉のごとくわが心の底より噴きいでる。何となればわれも又，ことなき熱き息をもって，終生，土塊，石片，あるは鉄板などと睦まじく語らい合う嘲哭家を自認する幸わせなる者に近ずかん。

● 漆 芸 科

1年／ひと目みたとき好きになったのよ・2年／何がなんだかわからないのよ・3年／日暮になると涙が出るのよ・4年／知らず知らずに卒業しちゃうのよ・ねーねーわかってちょうだいね・ねーねー察してちょうだいね。

● 建 築 科

百分の99が真実，百分の1が虚偽。そんなところで……　全学年あわせて 240数名。前途洋々たる若者たちです。20世紀の建築は近代芸術の王座に在るのですから。で建築科紅一点は近代芸術の花。

私達は人間を愛する。そして女性を（1人は男性を）。ネオンサインの点滅する紫色にただれた空の下で汗を飛び散らす大群集。美しく日暮れた西の空を仰ぎ孤独を歎く人。全ての人達に快よき空間を！そのために私達は生れ，そのために東京芸術大学一の競争率から選ばれ，建築のために（小サナ声デ）適度に煙草を，適度にお酒を，適度に女性を（又男性を），愛する。建築のために学生食堂で雑談し（猥談にあらず，かならずしも），建築のために構造力学，人体のヒップやバストの寸法を学び，そして建築のために死ぬる。そんな勤勉実直な輩です。徹夜を重ねても厳しい課題を完成させるのは，決して決して，落第を恐れるからではありません。

● 図 案 科

「生活せずして，デザインすることなかれ。」「まあ，落ちつけ，落ちつけ。」「〝こりゃア一体何の絵だネ〟と云われるようなもの，即ち感覚は，生活することから生れるのではないか知らん。」「楽しく，明るくがモットーだ。」「もっともだ。」「だから僕達，仕事に飽きると〝生活〟することにしている。」「皆さまにみていただく作品の数々は，日頃の僕達の姿そのまゝです。」「そうですそうです。」「芸術祭のために，特に張りきってやった作品もあります。特にA君などは……」「おい，よせよ。」「〝図案科いいとこ一度はおいで〟。」「〝デザイナーに悪人なし〟。」「タマゴはさらに善良だ。」「そうだ，そうだ。」「お帰りの際は〝ドン〟にお立ち寄り下さい。コーヒーその他が……」「おい，おいそんなこと。」

一年生による

絃楽オーケストラ演奏会

Ⅰ　合奏協奏曲 ＜秋＞ op. 8—　　ヴィヴァルデー

村人達の歌と踊り
眠ってしまった酔いどれ達
狩　　猟

Ⅱ　ディヴェルティメント（ニ長調）K. 136　　モーツアルト

アレグロ
アンダンテ
プレスト

Ⅲ　トリプティク（1953）　　芥川也寸志

アレグロ
アンダンテ ＜子守歌＞
プレスト

指　　揮　　若杉　弘
ヴァイオリン　　林　瑤子
チェンバロ　　鈴木苑子

1954年11月3日（祭）P. M. 4：00

奏　楽　堂

お詫び　芸術祭プログラムにありますドビッシーのハープと弦楽のための一つの舞曲は演奏者の都合でとりやめます。



都心の
ヤへ…

落着いた雰囲気と行届いたサービスそして洗練された商品をどこよりも豊富に取揃えておりますからきっとご満足のゆくお買物が楽しんでいただけます

OOKS

・雑誌
・デザイン書専門輸入
の御予約承っておりますカタログ
。御申込下さい。

光　堂　書　店
央区日本橋通り・中内ビル
京28局（28）7067・7068番
東　京　67687番



● 彫 刻 科

〝嘲哭家の詞〟
朝は来た。います
ざるもの，鎮めが
や評価せず，ああ
は常に新らしくわ
の上をはげしく乱
す。いまは断片で
と――これぞわが
くわが心の底より
あるは鉄板などと

● 漆 芸 科

1年／ひと目みた
涙が出るのよ・4
察してちょうだい

● 建 築 科

百分の99が真実，
若者たちです。20
私達は人間を愛
の下で汗を飛び散
を！そのために私
声デ）適度に煙草
雑談し（猥談にあ
び，そして建築の
のは，決して決して

● 図 案 科

「生活せずして，デ
の絵だネ〟と云われ
楽しく，明るくがモ
にしている。」「皆
そうです。」「芸術
い，よせよ。」「〝
に善良だ。」「そう
……」「おい，おい



文房堂製の
専門家用油絵具と
版画材料・彫塑材料

洋画の材料は何でも揃えます

文房堂
東京都千代田区神田駿河台下

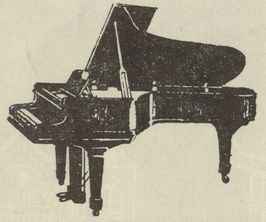
お買物は都心の
タカシマヤへ…



東京・日本橋
高島屋
電代表(27)4111

落着いた雰囲気と行届いたサービスそして洗練された商品をどこよりも豊富に取揃えておりますからきっとご満足のゆくお買物が楽しんでいたゞけます

ヤマハ・シュウェスター・ベルトン・外優秀舶来品



渋谷区上通1―4(40)1807青山六丁目電停前

東和ピアノ商会

BOOKS

海外の書籍・雑誌
美術・建築・デザイン書専門輸入
1960年海外雑誌の御予約承っておりますカタログ
10月に出来ます。御申込下さい。

株式会社 東光堂書店
東京都中央区日本橋通り・中内ビル
電話 東京28局(28)7067・7068番
振替 東京 67687番



● 金 工 科
● 漆 芸 科

● 油 絵 科
● 日 本 画 科

● 芸 術 学 科
● 彫刻科《室内・屋外》

● 「フォークダンス」
● 「おでん屋」

● 建 築 科
● 「ダンス・パーティー」



● 図案計画科
● 「DON」

東京芸術大学案内図

● 奏学堂演奏会場
● 「ViVo」 ● 「ほん」 ● 「易喫茶」



● 金 工 科

マタ，オアイシマシタネ。
毎年お会いしているというのになんとなくこんなアイサツがしてみたいのです。だいたい金工の学生は女性呪咀者が多くて，仮装行列の時にはいつも怪しげな裸踊りをする。少し気のきいたので，せいぜい，流行のタテジマのスポーツシャツにＩＶＹスラックス。シマのサイフに50両的な奴等だろう。そんなアイロニーを交えた偏見を持っていらっしゃる。かたそうでやわらかい金属の造型は結晶のハカイを基底としているなどとしちむづかしく考えだすとおしまいで，いたって無邪気にカナヅチでひっぱたけば良いわけだ。リンドバーグ（飛行機乗りではない）が愛用しているバターナイフ，ミレーヌ・ドモンジョが肌につけているペンダントが，我が金工の制作というのは有名な話。一寸まわりを見まわしてごらんなさい。鉄，銅，真鍮，アルミニューム，銀，それに金，あなたをうずめてしまう金属の洪水です。とにかく，温度調節のうまくいかなかった出来そこないモヤシみたいな人間は一人だっていないのです。それでいて，いつも他人の事に気を配っているやさしい人，こんなのが一ばいいる所……／おわかりになったでしょう。／では，又来年お会いしましょうか。

● 芸 術 科

芸術学科って何するんだとよくきかれます。すると私達は，まあ芸術学を勉強するのさとかなんとか云います。実は本当の芸術学はまだありません。誰も芸術学を教えてはくれません。だから，それぞれの芸術学をやっているとでも云うのでしょうか。／文学青年ならぬ芸術青年養成的みたいな事でありたくないのですが……。

音楽学部

YAESU PIANO

ピアノ，オルガンのことなら，
東京駅八重洲南口前
八重洲ピアノ
(28) 0980～3，0501

ヤマハピアノ
世界のピアニストの讃える……
日本楽器
銀座7の1　TEL (57) 9151 (代)



● 声 楽 科

定期演奏会等で声楽科全員が休講になると，他科の学生に「今日は何が有るのだろう，バカに静かだ」と云われます。それほど本学一の喋音源となる声楽科学生は，人数も随一の大世帯，各人が独特の個性と大声的美声を持って，毎日せっせと登校して来る善男善女の集まりです。他科にくらべ時間数の多い授業も喜んで受け，それぞれ最も尊敬する諸先生方と発声分析に始まり精神分析に至るまで，御相談し，和気アイアイと過しています。

● 器楽科（弦楽器）

人数ヴアイオリン—56・ヴィオラ—11・チェロ—15・コントラバス—9・ハープ—5・計96名うち男40名＝ふだんは青春よ恋よと夢みるロマンティスト，おとなしくして多少神経質な文学好きにみえる彼らもひとたび自分の楽器を手にすると，がらりと性格が変って積極的に人を引張っていく。彼らはそのことに非常に情熱を感じプライドを持つ。彼らはこねくりまわした理論は大嫌いである。より直接的な表現を求める。しかし演奏は感情に溺れて理性を失ってはならない。常に理性による計算を忘れてはならない。そのため彼ら自身の生活も自然と堅実で週２回のレッスン，オーケストラ，室内楽の練習の間をぬってはめをはずさない。派手ではないが，明日の楽壇をになう力強い連中である。

● 器楽科（管打楽器）

幼き頃より徒然なるままにわれ鍋の蓋等叩き，かけ皿の音の良さにオフクロの苦言もうわのそら，ついに〝病膏盲に入り〟我が生涯の伴呂と選び今は撥さばきも鮮かに良きリズムを刻んでいる。これお囃子社中（打楽器）の身上なり。肺活量を誇り，ものはためしとブースカブースカ近所の糠味噌の腐るもものかわ〟うるさきゃ耳に栓でもすれ〟とその度胸の良さ他に類を見ぬところ管楽器の面目，うらなりの青瓢箪はお断りとの看板を掲げる所以なり。さて改って当科の一端を紹介するならば主任教官でブラスの指揮者山本先生（通称トロさん）を頭にピラミッドを形成し年中多催な行事を繰り広げている。年に二度の定期演奏，二度のビータ（演奏旅行）を実施，その都度学生の本分（？）を最高

DK 御茶の水美術学院
学校法人　服部学園

● デッサン部
● 図案部(含建築)

普通科
研究科
● 午前組
午後組
夜間組

実技指導　毎日

東京都千代田区神田駿河台２～３　・　TEL (29) 0820　・　御茶の水駅前



以上に発揮し腹皮のよじれるような想い出の頁を作成しつつある。
現在教官 15名，学生 115名（内女性26名）多くなりました，春の花盛りみたいです。

● 器楽科（ピアノ）

「1日練習を怠たれば自分に分る。2日怠たれば友人に分る。3日怠たれば聴衆に分る」ピアノ演奏の上達への道は「勤勉にそして有効に練習すること」にあるのだ。ピアノ科の学生はみんな良く練習する。ピアニストの卵達は数々の古今の名曲を仰ぎ見つつ，自分の指から命ある音を湧き出さんと若き情熱を傾けて精進している。しかし，コーラスやオーケストラや，オペラの練習風景などを見ると，時々うらやましくもなる。そこには，デュエットやピアノトリオ等とは違った楽しさがうかがえるから一。毎週一度の個人レッスンではみんな相当しぼられるが，それが又，新しい感激とファイトを生み出す序曲となるのである。

● 指 揮 科

学内最も世帯数の少ない科，開学以来教官4名に学生3名，そして卒業生が3名，と云えば就職率は一番良いみたいだけれど，いざ卒業してみれば，行く先が一つも無いと云うのが実情です。この科に入ると，何でも出来なければならず，出来れば当り前，出来なければ笑われる。華やかな様に見えるのは端目ばかり，無暗に指揮科に憧がるるなかれ！　兎も角，在学中は精一杯，スコアに取組み，訓練又訓練，テクニックと音楽の獲得へ，青ー才には出来ないことだから，あと10年？　或は20年，目下小生ノイローゼ中。

● 邦 楽 科

他のどこの科よりも　おそらく一番見はらしの良い四階に，管楽器と一緒に住んでいます。音校の門を入ってくる人は誰でも，ピアノや，ラッパの音に交って，ずっと上の方からきこえてくるちょっと異様な感じの音を，耳にすることでしょう。が一瞬立ちどまって，もう一度耳を傾けてみて下さい‥

新発売
ピアノ弱音器
1セット ¥1,800
十字屋
銀座 3
(56) 4245・0850

ピアノの練習がお気がねなく出来る……

家屋が密集していても、病人、受験勉強者がいてもピアノ弱音器をつけたピアノで練習になれば他人にめいわくをかけず安心して演奏出来ますしかもこの装置は取付が簡単で不必要な場合はすぐ元の音に切替がつきます更にはハンマーの摩滅を防ぎ調律の回数も少なくピアノの生命が一層延びる結果になります。



そうです!!日本音楽の三弦，箏のしらべです。世阿弥以来の「能楽」をはじめ，「長唄」「山田，生田二流の箏曲」という四世帯が邦楽一家を形成しています。祖先から受けついできている，我々日本人の音楽を，本場で研究できるという，最も幸せな環境の中で古典に重点をおき，又一方，新しい「邦楽の行方」という課題を背負って，努力しております。ちなみに教官15人，1年から4年迄，男子学生9人，女子学生49人，4階迄登って一息つきながらいつも思う事‥この15人の先生方の為に4階直行のエレベーターでもつけてもらえないかしら‥なんて，殊勝な考えだとはお思いになりませんか。

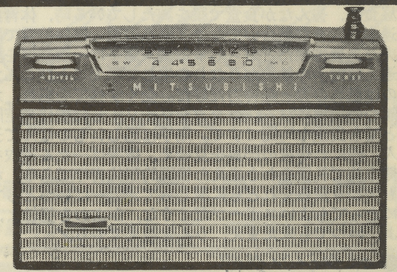
● 楽 理 科

必死の身振りでピアノにしがみついているからピアノ科の人かと思えば，次の日はVnか管楽器のケースをさげて涼しい顔をして歩いていたり，リズム感よろしく（？）太鼓のバチを振り上げている。「一体お宅，何科ですか？」とたずねたくなるのが楽理科の一見した特徴であろう。しかし教室の前にガヤガヤと群をなしていたり図書室でシンとして太い横文字の本を読んでいる所を見るといかにも，らしいナとうなずける。さて，きまり文句で言えば，楽理科とは音楽の学問的な方面，東西両音楽史，美学，理論，心理学，等々を研究する科である。こう書くとまるでお堅い象牙の塔，といった感じがするが，いざ入ってみると，どうして実に自由で単位さえとっておけば好きなことができる楽しい科であることがわかる。皆が皆音楽学者になるわけではない。2 3年右往左往しているうちに結構自分の本質に合った方向を見つけ大学生活を満喫することができる。音楽好きなら誰もが一応入ってみるといい科だ。

● 作 曲 科

ハーモニーだとか対位法だとかフーガだとかオーケストレイションだとか，毎度おなじみの去年のプログラムにも出ていたようなことをやったりやらなかったりで4年経つと立派な作曲家になれることになっています。当科を卒業しさえすれば。しかもやることはそれだけでは足りません。この他教務課の厳命により驚く程多種多様なことが，一見不可能と思われる程課せられます。しかし一方当科学生には実に輝かしい恩典があります。それは入試以後卒業まで作曲の試験無し，ということです。他の如何なる科にもないことです。但し或る教室へ属しますとその恩典も取消されますので，作曲科の希望者は充分調査の上受験して下さい。

三菱電機株式会社
音がすばらしい
コンサートタイプ
三菱ラジオ
■ 短波もよく聞える2バンドオールウエーブ方式
■ お二人でも静かに楽しめるイヤホーン2コつき
トランジスタ7石
7X-540型
¥11,000



クラブ紹介

● 演劇研究部

大正末期，西田正秋教授の在学当時創設され，それが美校演劇部の第一期黄金時代というべきであろう。現在顧問村田良策教授の回顧談に依ると，当時から昭和十年頃にかけて，左翼的傾向のものが演劇部活動を拠点とし校長が心配したそうである。さて，美校が芸大と称せられる様になってから第二次，第三次黄金時代を向えたのである。1952年11月 A.チェホフ作結末のない話以来十数篇の戯曲を上演し1958年11月木下順二作〝二十二夜待ち〟を演じた。そしてこのあと今春，武蔵野美校，女子美と合同公演でジョルジュ・ソリア「恐怖」を神田一ツ橋講堂で公演し，その労力はこの合同公演を通じて各校との横のつながりを持ち得たという点は大きく貢われるべきであろう。

● 舞台美術

舞台美術研究部が，演劇研究会に独立しておかれているのは，数ある大学演劇の中でも本校の特色です。歴史も相当古いようですが，昨年から新しく『模型舞台の展示』で芸術祭に参加し好評を博しました。今年は演劇の公演が，会場の都合でできなくなったので，より以上の成果を模型舞台にハッキしようと各人努力しています。

● 社会科学研究会

絵具を塗り，画面で冒険するだけで絵の総てと心得ておられる自称芸術家方とは，縁のないところ。芸術は人間を表現する。しかも抽象的な人間は存在しない。明らかに歴史的，社会的存在である。ここから私たちは出発します。腐れ切った画壇，模倣芸術と斗い，前衛芸術とその革命的理論を創ろうと思います。今年は，２カ月間千葉県の銚子に住み込んで，「漁村」のテーマと取り組みました。威勢も良いけど，歌ったり踊ったり，破目をはずすことでも一倍。まあ，そんなサークルです。

● 相　撲　部

東も西も四本柱も屋根もない。力もなけりゃ技もない。土俵あり，まわしあり，蚊に食われてもけいこあり。

● 空　手　部

昼食時，皆んなが食堂で腹を満たしている時，体育館では目付のするどい連中が大きな気合いでなぐる蹴るの荒っぽい練習で腹をへらしている。暴力だ，復古調だとおっしゃる聖人君子は一度練習を見に来たまえ。一つ間違えば対手の鉄腕がうなりを生じて顔面にとびこんでくる。たよりになるのは己れの力と精神力だけだ。全くすべてを忘れ，水にうつる月のごとき無心の境地になる。ガサガサワイワイした現代の空間から己れる遮断するとても貴重な時間ですぞ。空手は恐しいものなんて云う人は空手を知らぬ人，現にわが校の部員を見給え，彼等は一たん道衣を脱ぐと全くの明るく健康的で礼儀をわきまえた模範的現代青年である。なお今年から女性部員も加わり荒らくれどもに混じって元気一ぱいおどっている。美容にも健康にとってもよいスポーツだそうな．かよわき男性よ，美しくなりたき女性よ，いつでも来たまえ，うんと鍛えてやる！

● ボクシング部

〝痛い思いをしてまあ，なんと馬鹿な〟，〝ひもじい思いをしてまあなんと馬鹿な〟芸術家のそれと似ております。入部して来る人の数は多いです。そしてすぐぬけて行きます。ボクシング部員からは秀れた芸術家がたくさん出る事でしょう。いつまでもやってる奴はケンカの弱い奴です。

● 山　岳　部

春　新入部員，女子が多い，どなる声もはりがあるリーダー。（谷川岳合宿）
夏　13貫のザック＋グリセード＝α^2（剣岳夏山合宿）
秋　紅葉の中のテントで一ぱいはこたえられねえ一（南アア縦走）
冬　ごろごろと吹雪，ごろごろとストーブもえ，はだかで雑煮を食う正月のテント（木曽駒ケ岳）スキー講習会本校唯一の社交場（白馬）白いゲレンデにハートとスペードが乱舞。

● 軟式テニス部

女人天国で有名な音楽学部この一番奥深くある唯一のホットコーナーここが我々の巣であり，白いバラの部屋を二つ女子部員と共に愛用しております。又いかす男性（もつ焼きの様なやつ）があまたおるとの事で定評の当部は二美大体育大会に優勝，国公立大学体育祭でもかなりかつやくしておるのであります。美女の真中にある，スマートなテニスコートで，オペラを聞きながら，飛びまわる我々はなんと幸福でしょう，もっぱらわき眼もふらず（？）テニスを楽しんでおる，ゆかいな部でございます。ピチピチした若者 and 女の子のはねまわる姿を想像して下さい。

● 卓　球　部

芸大の卓球部は試合には余り強くはない。というのは，他のクラブもそうであるように試合が目的ではないからである。対外試合は１年間に３～４回ありますが，僕達は，その各々に非常に楽しい想い出を残している。

● バレーボール部

晴れた昼，校庭でパスに興じる姿を見かける。トスそしてキル。ボールの行方はボールまかせ。試合成績は今年度は無勝。しかし１カ月後の都内国公立大学戦ではベスト３に入った東京工大に，２セットとも19点まで喰い込み，工大を顔色なからしめた。練習をつめば恐るべきチームたり得る可能性を有してます。

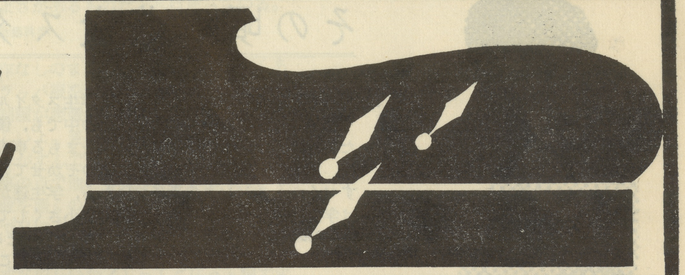
● 野　球　部

常時35人いるが試合になると出て来るのは11人位，美術学校としては都内で一番強い。大体芸術家はスポーツはにが手と云うがチームの中は皆運神のすこぶる良いメンバーばかり，年間12試合はする。東京を出ると弱い，遠征の不利で大負もするが，どうやら原因は食物と女の子にあるらしい。１人でも女の子が見て居れば長打はばんばん出る。これは遠い昔からの伝統。それから絶対に練習の無いのが特徴，練習＝試合のモットーである。新人はすぐエースになる，だからエースはいつも４人はいる。元気良くどなって，笑って２時間，試合が終ればくたくた。一だがあまりなめなさるな，メンバーの中にはかつて甲子園，神宮の土をふんだ者も居るから。

● 陶器研究部

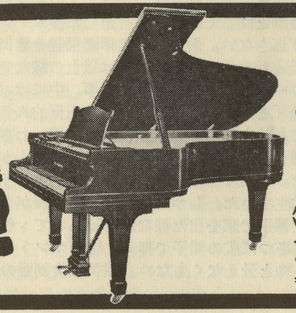
各科の色々な奴が，集まって居りましてな。／これを，陶磁器研究部と，申しましてな。／勝手気儘にですな。／粘土をこねましな。「ツボ」「ハチ」‥を造りましな。／壊しましてな。／造りましてな。／壊しましてな。／造りましてな。／さて，出来たものはですな。／展示会場に，並べてありましてな。／御覧にましたかな。／使ってみませんかな。……ハテ何に使えますかな。……。

ONO
●メィソン・ハムリンピアノ
●ホルーゲルピアノ
小野ピアノ
本　社　東京銀座五の三　電話(57)0501・0502・3501
支　店　大阪南区千年町十一　電話大阪(75)１４１６
支　店　仙台市立町一三四　電話仙台(3)１６８３
工　場　湯河原駅前通り　電話吉浜171・47・175



SCHWESTER PIANO
シュベスター・ピアノ販売株式会社
東京都大田区北糀谷町２４７９（73）９０７１

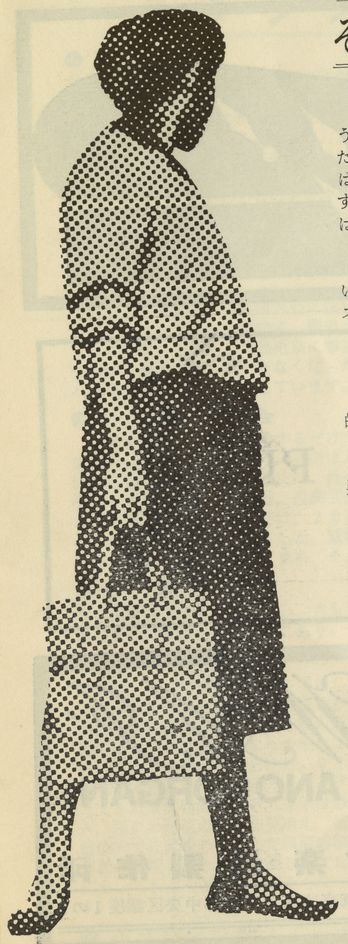
● 正しい音律と最新のデザイン



KAWAI
KAWAI'S ■ PIANO ■ ORGAN
KK 株式会社 河合楽器製作所
● 本社／浜松市寺島町２００ ● 東京支店／東京都中央区銀座１の５

● 服装今昔物語

その頃の芸大スタイル



僕の美校時代は，いわゆる美校学生スタイルのエポック時代だったようです。もっとも当時スタイルなどと云う言葉さえ使われなかったが，その中でも，僕と亡き級友吉村二郎とは，縫髪の最たるものを風になびかせていた。現在では頭脳を飾るより，魂をまもる事専らなので，頭の方はおかげで輝きのいや増すばかりだ。当時，僕は，制服の下に真紅のルバシカをのぞかせていたので，常にお叱りを受けていた。この夏，国際演劇会議へ出席すべく，ヘルシンキの街についたら，学生達が一斉に白と赤のロシア帽をかぶっているのでなつかしかった。僕は学生帽を自分で切り破いて，庇を小さくしてロシア帽型にしてかぶっていた。

〝ルバンカを着て何か新らしきものをもとめんとする心さびしけれ〟

当時，土岐善麿先生に師事もしていたのでこんな歌を口ずさんでいた。心さびしくはなくして，今でも新らしいものを求めてやまないことに変りはない。僕の美校時代の年代をエポックとして，美校スタイルは急激に慶応スタイルに移って行った様だ。

ルバンカをのぞかせ乍らも，しかし，僕は美校の制帽に本当はこよなき愛着を持っていたのだと思う。

舞台装置家，大正11年図案科卒　吉田謙吉

そのころ——私が学校にいたのは大正13年の４月から昭和４年の３月まで——の美校生の服装はとにかく個性的で評判であった。O君という漆工科の小芸術家はちぢれっ毛でいつもベルベットのマントウを羽織り（もっとも夏は別だが）コール天のズボンをはいていたのでベートヴェンという仇名がつけられていた。

図案科のK君はよく和服で通学していた。藍大島に襟をつけて和装のモデル女史と蛇の目の相々傘で登校する姿など一寸した月形半平太みたいであった。

当時そろそろ軍事教練というのが始りかけて服装にやかましかったが或る日カーキ色の上着に油絵具で陸軍大将の勲章を描いて整列して教官にどなられた学生がいた。

バスケットボールの対抗試合の日選手は「ユニホーム着用の事」と掲示板に書かれてあったが，試合当日，美校の選手達はなんと裸の背に色黒々と絵具で背番号を書いて早稲田大学との試合に臨んだのであった。

産業デザイナー，昭和4年図案科卒　河野鷹思

大正末から昭和にかけて私達が着た美校の制服は普通の金ボタンの学生服だったから別にとりたてゝ云う事もない。しかし学帽につけた美の字の徽章と同じく美の字を打出した金ボタンはやはり私達の誇りであった。従って受験時代には憧れであったのは云う迄もない。角形の西日彫塑図建金漆師等の襟章も懐しく想い出す。西と云うのは当時油絵科の事を西洋画科と云ったからである。制服は以上の様な定めだが美術学生の事だから勝手に種々なヴァリエーションを作り出す。コール天のズボンは普通の事。中にはゴルキーの様なルバシュカを着て登校するものもいる。当時小山内薫演出の「どん底」が若い人の間に圧倒的人気を呼んだ影響であろう。制帽の代りに黒ソフトなども多かった。と云っても紳士風の形の整ったものは嫌いわざわざ新しいものでもリボンを取りつばを切り落してルンペンのお釜帽の様にして冠るのを好んだ。或は逆に山が低くつばの広いのに紐飾りなどをつけたロマンチックなのを用いたりした。事実モヂャモヂャ髪をのばしたライオン頭にはこの方が似合ったかも知れぬ。壮士の様にあごひげを貯えた学生もいた。しかし体操に軍事教練があったから体操の時はこれ等の略装は許されない。うっかりロマンチックな帽子で家を出た様な場合はあわてゝ他のクラスの人からくしゃくしゃの学帽を借りて来なくてはならない。長髪をつば広の帽子で押え，短いマントの下からコール天のズボンをのぞかせて絵具箱を下げた美校生の姿は一寸小粋と云えなくもない。戦争以後制服の事は捨て置かれたまゝになっている。こゝで制服是非論を唱える気はないが制服というもの却々捨て難いよさがあるものだと私は思っている。

画家，昭和4年油画科卒　久保守

僕は昭和18年の仮卒でね，一年残して兵隊に行ったから，卒業制作なしのまるもうけだよ。とにかくあの頃は教練がうるさくて，制服制帽があったよ。でも金工の連中でラッパ服を着て歩いてたのもいたね。そうそう音校が黒いソフトにセピロでね，おもしろいことに女子の制服が聚楽の食堂の女の子と同じスタイルてんで，だいぶ生徒にきらわれてね，結局誰れも着なかったらしいよ。美校の方は，帽子の前に杉浦非水の美の字をつけたんだ。教練の時間の前になると徽章と帽子をさがすんで大変なんだ。かぶってないとおこられるから，それにぼうず頭の事で大分もめたね，図案は仕事の点で他との交渉が多いしぼうずじゃ貫祿がなくてなめられるって云うんで免れた。所が，油科は自画像を画くのにぼうずは困るって言うし，それじゃあと彫刻も自刻像を造ると言い出したんだよ，おかげで又ぼうずにされた。中にひどいのがいてね，教練の時間までのばしておいてぎりぎりに床屋に行ってね，切り落した毛をひろって来て帽子の下にさし込んでおくんだ，それを教官が見て「お前，どうしてぼうずなにしいか！」ってどなって帽子を取ると毛がパラパラっと落ちるんだ（これは実演つき）ありゃ傑作だったね一。なにしろ上野の防空演習の防護団の団長ってえのがのみ屋のおやじだった時代だからね，その頃としちゃまだ自由がかすかに残っていたんだな・‥。（談）

漫画家，昭和18年図案科卒　岡部冬彦

私の在学時分は物資の非常に乏しいひどい時代でしたので美校だから特に面白い服装と云う事もありませんが思い出すまゝに記して見ます。

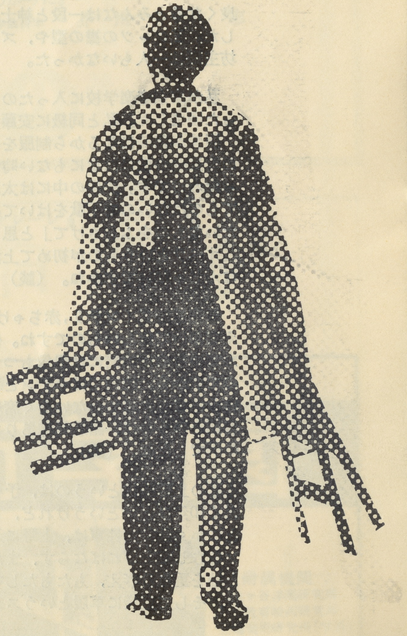
戦争中は各出身中学校の制服に防空頭巾，又は鉄兜，ゲートル，出身校が一目でわかると云った事が特徴。鉄兜にゲートルは学長，教授はじめ全部の人がつけていました。

戦後の混乱期に入ると私達学校に居住しておった者は，着る事より食べる事が第一で，したがって春から秋にかけての服装ははだかに少々の布地の軽装が普通で，秋から冬，春先へかけては毛布の中央に頭の出る穴をあけすっぽりかぶる一寸しゃれたメキシコ型のスタイルが多かったようでした。それで少しでも生地のよいのを自慢し合いました。

とにかくひどいものでしたが，それでも絵具箱，スケッチブックは後生大事に持って歩きました。若し当時美校生としてのおしゃれ心があったとすればそれは腕にかゝえられた絵具箱とスケッチブックによって精一杯支えられていたように思われます。

日本画家，昭和24年日本画卒　加山又造

私のクラスはどうやら５ケ年の正規の課程を全部了える事の出来た最後のクラスである。入学の年が「二・二六事件」の年で卒業の年に「ハワイ・マレー沖海戦」が始まっている。世の中は当時の言葉で云うと「好むと好まざるとにかかわず」戦争に傾斜していた時代であったが，物価も安かったし，物も豊で，国家主義最良の時代であった。「2600年記念式典」とか「青年学徒ニ賜リタル勅語」の奉戴式とか，とに角いろいろな国家的な行事の度に，全都の学生のパレードがあった。近頃でも，パレードとか，デモには旗が要るのだが，我々の頃は校旗をひるがえしたものだ。その校旗と云うのが美校のは変っていて，宮サン宮サンオ馬ノ前ニ云々の錦の御旗みたいな物で，飾りが漆の何とか先生と，芸術院の金工の何とか先生，それに西陣の巨匠と，文化財指定のようなシロモノだったから，他校のに比べるとヘンなものだった。そのうえこんな行事には出たがらない学生を狩り出す為に，我が校だけは学校当局が日当をくれた。式の後で，長髪を帽子の下からハミ出して，三八銃を肩からブラ下げた学生が，一列になって日当をもらっている風景はどう見ても，当時の言葉で云うと匪賊か敗残兵という異様な風態だったが，帰りには結構，教室に置いてあるダンスの靴にはき換えて，山下へおりて行った。学則の何条かに「異様ナ風態ヲナスベカラズ」と云うのがあったのは，異様な風態をする者がいたからだが，大体校旗からして異様だった



のだから，本人達はそう思わなくても，他人から見れば可成り異様だったに違いない。
これに比べて音校の方は断然スマートだった。そういう式日の上野の杜は和服の女子学生で普段とは違った空気になったものだし，海軍の軍楽隊が，短剣に七ツボタンのイキな姿で，整列して音校に通学しているのにも出会った。そのほか，国の祭日や学校の行事にもよくこの校旗が出てきたし，式も多かった。
和田英作先生がお辞めになる時も何か式があった。文部大臣が判らず屋だから喧嘩をして，学校を辞めるけれど，この学校の卒業生だから，いつまでも君たちのメンドウは見るつもりだと云うようなお話があった時も，この妙チキリンな錦の御旗が傍にあった。あの校旗はいまどうなっているだろう。

建築家　昭和16年卒業　東京工業大学助教授　清家　清

入学式から１月の間が４年間で一番帽子をかぶった時だった。色とりどりのベレーと学生帽に美の徽章が光っていた。暫くすると学生帽は中共帽に似たハンチングベレーに変った。同時に学生服が芸術祭を一つの契機として派手になった。まずはやったのがトックリのセーター他人の色と同じではイヤなのでその色の種類は実に多かった。ヴァーミリオンやグリーンやサモンピック等のセーターが黒や茶や鼠のそれとあいまって，とてもモダンだった。上着やズボンはコール天にブルージン胸あてのある職工服に絵具が踊って鉛筆が胸のポッケトにづらりと整列，夏はサンダルが流行り，そのうるさゝに校舎内での下駄ばき禁止のおふれが出た。背広を着る様になると小池先生の影響で棒タイがはやった。首もとで一つひねっただけでぶらさげる恰好は一寸したものだった。なかには彼女のスカートの残り布が彼の首のまわりをまわり，占有権を誇示するものもいた。上級生になると社会へ出る機会が多くなり，多少とも金まわりが良くなるとみんなは一段と紳士になる。ヒゲをそると同時に柄の派手なスポーツシャツが薄い色ものか織りの凝ったＹシャツに変り出した。Ｙシャツの襟の型や，ズボンの細さ，カフスボタンなどに気をまわせる頃は卒業だった。卒業式は４年前と完全に変っていた。坊主頭は一人もいなかった。

グラフィックデザイナー，昭和30年図案科卒　日　下　弘

私が東京音楽学校に入ったのは明治24年９月のことですから，音楽取調掛が明治12年にできて我国音楽教育を始めおよそ12年ほど経った頃でした。私と同級に安藤幸さんや東くめさんがいましてね，私達が集って今の学友会の母体を作りました。
服装が華美になるから制服を作ってはというので男子は黒の詰えりに金ボタン，女子は着物に袴，演奏会は（音楽会といっても学校の音楽会の他にはなにもない時です）女子は黒の紋付き，袴ということとを提案したところ学校も喜こんでくれまして，以後制服となったわけです。先生の中には太鼓帯で，ピアノを奏いている方もいました。洋服を着ているのは外人学生だけですよ。当時は電車なんてものはないので下駄をはいて神田から歩いて通ったものです。バイオリンを持って学校へ行く人達を町の人は「何だ，ひょうたんみたいなものをぶらさげて」と思っていたでしょう。
オペラというものが初めて上演されたり，階名に数字を使っていた頃のことですから，スタイルなんて，およそ今の人は想像もつかなんじゃないですかね。（談）

大阪音楽大学々長　明治29年音楽取調掛専修部卒　永　井　幸　次

愚連愚連式インテリ，赤ちゃけたそつなきサラリーマン共の活歩する上野の山奥にも僕らのような昭和8年型日本紳士がいた事もおぼえておいてほしいものですね。何んといっても金ボタンに丸帽姿で５里夢中音符の嵐をかきわけかきわけていたさっそうたる音校生なんていうのは諸君には想像もつきますまいよ。もちろん当時にも，モダンボーイなるものはおりましたけれど，制服が金ボタンに丸帽なのですから，校内ではキチンとしていたものですね。それが――全くなげかわしいですよ。僕等の次の学年から制服改正，一律背広というあまり身につかないそく席紳士になったものですから，たちまち昨今の芸大生のように一と相成った訳ですよ。僕らの時代にも思春期というのは，諸君同様ありましたけどね，まあ，夏の暑い頃に学ランにカンカン帽というイデタチのおしゃれ位が，せいいっぱいの所でしたね。（談）

ピアニスト，昭和8年ピアノ科卒　豊　増　昇

私の上野時代というのは，予科の昭和４年と，本科声楽科の昭和５年から８年まで，そしてその後研究科が２年というわけである。よく10年ひと昔というけれど，もう今では入学した年からだと三昔になるのだから，全く懐かしい想出である。
とにかく私共女性軍は，上野に入学するまでは，お下げ編の髪に，洋服ばかりの純情可憐な生活だったのに，急に髪はまげをつけてピンをさして上げねばならず，まだパーマ等かけられない時だから，束ねてまとめるだけでもひと仕事。まして，それ長襦袢，それ着物と袖を重ねるさえ，もたもたしてるのに，腰紐，胸紐，伊達〆と，先づ４本は締めまわしその上御丁寧に規定のおなんど亀の袴をつけ，そして足袋に草履というスタイル。誠に 180 度の転向である。これで話しが終ると思うと大間違い。まだまだ余分がある。

この外に演奏会用の礼服として，冬は黒の絹袖の五つ紋付，夏は薄銀ねず亀綸の五つ紋付，と二枚も礼服を用意するのであるから大変な騒ぎである。そしてもっと厄介だったのは体操の時間で，この時だけは白ブラウスに，黒スカートに着換えて授業を受けるのであるから益々いけません。
それにひきかえ男性軍は，夏冬ともに，黒詰衿に金ボタンの，入学前の学生服そのまゝで済むのだから（おっと金ボタンだけは上野に取換えたわけかな？）その経済上の違いは大変なもので，それが影響したわけでもあるまいが，総てわがクラスは，いつも女性軍が優位にあったことは，衆知の認めるところであった。なぜなら，わが男性軍は，揃いも揃って皆丙種合格者ばかりだったのである。もって銘すべしである。可々。

声楽家，昭和8年声楽科卒　長　門　美　保

僕たちの学校生活は，丁度終戦を真中にして，戦中から戦後にまたがる奇妙なものだった。男は大低軍隊行きだったが，戦争が終ってからまた学校に通い始めたときは，一ぺん出た風呂にまた入り直したときのようで，何やらヘンな気持であった。
入学当時は黒背広に黒ネクタイ，黒いソフトに黒い靴，それが制服であった。こいつは何となく芸術臭く，僕たちは制服を好んで着た。ただ襟につけるバッジが，何となくヤボ臭く，陳腐極まりなきデザインで，僕たちはそれを好まなかった。やがて黒背広は追放され，馬糞色の詰襟にゲートルとなり，へっぴり腰で三銃剣術の響が，まるで気のない挨拶のようなヤアァという掛声とともに，校庭にこだます時代となる。女は無論モンペ。赤い服飾品は厳禁。その代り学校の方は赤字となり，モンペの大合唱も空しく敗戦を迎え，服装の混乱期が来る。軍服ありモンペあり，ハイヒールに下駄ばきがまじる。――でもやっぱり楽しかった。

作曲家，昭和22年作曲科卒　芥　川　也　寸　志

芸術祭の２ケ月前から忙がしそうに記事をあつめ広告をとり10月の６日完全に原稿を印刷所に渡しホっとした。プロの発行は芸術祭の成功不功のバロメーターであるし，芸術祭運営委員会全体の協力のあらわれです。
（K）

芸術祭プログラム編集委員会

DIRECTOR

図１	横山慎二	
図１	熊谷紘子	
図１	川村康一	
日２	大山鎮	
作３	八村義夫	
声１	松本康子	
器１	石橋義也	

DESIGNER

アートディレクター	図２　及部克人
表紙	図３　田宮督夫
案内図・イラストレーション	図３　金井　淳
photo	図３　土屋　厳
芸術祭ポスター	図３　田宮督夫
仮装ポスター	図２　豊咲保夫

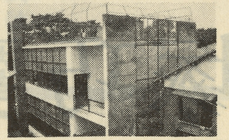
文部省令学校教育法第83条に依る美術・工芸・建築の専門学校

阿佐ケ谷美術学園

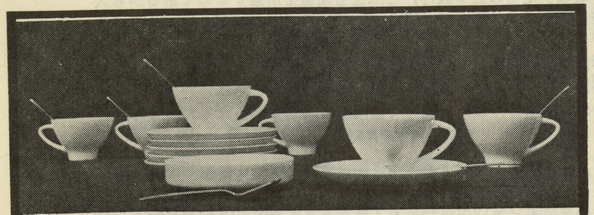
学園　油絵専門部（３年）・デザイン専門部（３年）
　　油絵科（１年）・工芸デザイン科（１年）
　　デッサン科（１年）・建築デザイン科（１年）

洋画研究所（日曜）　デッサン科　色彩科　児童教室

東京都杉並区高円寺３の184　電(311)7975　国電－高円寺南10分　都電・バス－杉並車庫



附属機関
阿佐ケ谷洋画研究所
美術教育映画研究所
三輪美術研究所（学術）



GOOD DESIGN CORNER 7階

銀座 松屋

A4判　多色刷5頁　グラビア版16頁　総50頁　¥250

デザイン各分野の独立と綜合　連載座談会I
亀倉雄策・小杉二郎・丹下健三・勝見勝

ディスプレイ・デザインというもの
剣持勇・松井宏方

田中一光のデザイン　山城隆一
前川国男の人と作品　阿部公正
20世紀のガラス工芸
日宣美展から。
表紙デザイン
亀倉雄策

デザイン

11月号予告　¥180

ユネスコ・ハウス　阿部展也
世界のアパート発達史　神代雄一郎
リナシェンテのデザイン　岩淵活輝
デザインコーナー拝見記

創刊 10月号

東京市谷本村町15　美術出版社

美術印刷

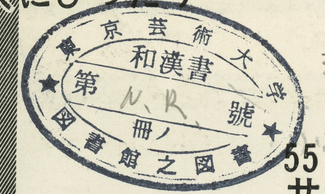
大塚巧藝社

大切なお金で
上手なお買物



三越

10、000人中
9、240人にぴったり



377.9
G
61

55サイズそろった紳士服

55 size

マツザカヤ特選
ステレオサイズは…

- 欧米の最も進歩した採寸法をとりいれて　総丈・上胴・腰廻りの二つのサイズを立体的に組み合せ　この二つのサイズをはかるだけで　万事OK
- 有名メーカーの高級背広地を使用　欧米システムによる合理的な裁断・縫製・プレスの完全仕立て
- 流行のトップをいく　斬新な色と柄を　シックなセンスで豊富にとりそろえ
- 九八〇〇円から一四五〇〇円までという手ごろなおねだん

上野・銀座
松坂屋

Tokyo University of Arts

Geijutsusai

31 Oct. → 3 Nov. 1959.

6G